テーマ

ゼラチンに水をだしたり入れたりしてみよう！

概要

水を含むことのできる構造はどのようになっているのか調べます。

準備物

アルミカップ、ゼラチン、ビーカー、プラスチックスプーン、水
電気ポット、氷、発泡スチロール容器

注意

やけど注意（高温やけど、低温やけど）

実験手順

1
ビーカーにポットで沸かしたお湯を100ml入れます。

2
お湯にゼラチン1袋を入れて，スプーンでよくかき混ぜます。

3
ある程度ゼラチンが溶けたら，全部で200mlになるまでお湯をたします。

4
お湯をよくかき混ぜて，完全にゼラチンを溶かします。

5
深い容器の中に氷を入れ，さらに容器の半分くらいまで水を入れます。

Copyright (C) WAO CORPORATION. All Rights Reserved.

6 ゼラチンをアルミカップの3分の1まで入れて，20分間冷やします。

7 20分後，ゼラチン溶液のようすを観察します。

8 底の深い容器に，ポットのお湯を入れます。

9 お湯を入れた容器に，先ほどのアルミカップを浮かべ，ようすを観察します。

参考文献

「21世紀こども百科 科学館」 小学館

日本ライフセンター「ファミテック農園」

（http://www.jplife.co.jp/recycle/koutei/kamiomu1.html）

エステー化学　「暮らしの情報　～消臭剤でどうして臭いが消えるの？～」

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

２０10年

Copyright (C) WAO CORPORATION. All Rights Reserved.